

令和6年度第2回秦野市入札監視委員会議事概要

日 時	令和6年10月18日（金） 午後2時から午後4時10分まで	
場 所	秦野市役所 本庁舎5階5A会議室	
出席者	委 員	荒川委員長、鞠山委員、東島委員
	事務局	荘司課長、北村課長代理、青野主事

1 開 会

2 議 事

抽出案件の審議について

工 事	
案件番号	案件名称
1	令和6年度八幡山配水場取水場間テレメータ設備更新工事
審議内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・入札辞退の結果、応札者が1者のみとなり、高落札率となった経緯を確認したい。また、所在地要件を全国とする必要性を確認したい。 ・比較的高額な工事のように思えるものの、1者が辞退しており実質1者のみが入札している。特別な技術を要する工事なのか伺いたい。 	
回 答	
<p>本工事は八幡山配水場と6つの 取水場を繋ぐテレメータと呼ばれる遠隔監視制御設備を更新するものです。</p> <p>登録業種は電気工事ですが、本工事は内容が特殊な専門電気工事に該当するため、所在地要件は全国として発注しています。</p> <p>本件の設計金額は24,570,000円、予定価格は24,373,000円で、予定価格率99.2%です。最低制限価格は入札が1者のため、設定はありません。調書では便宜上1円と表示しています。</p> <p>開札の結果、荏原商事1者の入札があり、24,280,000円で落札となりました。落札率は99.6%です。</p> <p>「応札1者で高落札率の理由、所在地要件全国の理由、特別な技術が必要</p>	

なのか」についてご説明します。

遠隔監視制御設備は、配水場（水を家庭へ送る施設のこと）に貯めてある水の量が減ってくると、取水場へ信号を送ってそこから水を送るように指示する装置です。老朽化により更新するものですが、今回更新しない配水場と上下水道局をつなぐ既存設備とも連携させる必要があるため、当初に工事を担当した業者が有利となります。

また、こういったテレメータ設備は技術的難度が高く、相応の知識・経験が求められます。このことから参賀できる業者が限られ、高落札率となっています。

同様の理由により所在地要件を全国として参加者を確保しています。

委員意見等

特になし

工 事

案件番号

案件名称

2

令和6年度広畑配水場非常用発電設備燃料タンク増設工事

審議内容

・入札不調となった理由と辞退者が多い理由はなにか。

回 答

本工事は、広畑配水場の非常用発電設備につながる燃料タンクを増設するものです。登録業種は電気工事で市内業者を対象に発注しました。なお、燃料輸送設備との記載がありますがこれは、燃料タンクが発電機より低い位置にあるため、ポンプで燃料を送る設備のことです。

設計金額は 10,550,000 円、予定価格は 10,518,000 円で予定価格率は 99.7%です。最低制限価格はその 90%で 9,466,200 円、すべての入札が 90%を下回ったため、入札不調となりました。

「入札不調の理由、辞退者が多い理由」についてご説明します。入札不調となった理由は、変動型の予定価格の算定で、予定価格率が 99.7%である一方、すべての入札が予定価格率 99.6%以下を予想し、その 90%で入札したため最低制限価格未満となったことによるものです。

本市の予定価格は、事前公表する設計金額に対し、99.0%から 0.1 刻みで 100%までのいずれかの割合（予定価格率）を乗じた額となります。ランダ

ムで決まった予定価格に対し、最低制限価格は一律 90%となります。そのため、予定価格率 100%の場合は、99.9%以下の予定価格に 90%を乗じますので、すべて最低制限価格未満となります。

また、辞退者が多い理由は、本工事が電気工事だけでなく、設備基礎工事や舗装工事など、付帯工事の工種が通常よりも多いことが考えられます。

なお、本件は不調後、日を改めて再発注を行っています。再発注では予定価格率 99.0%であり、落札決定となりました。

委員意見等

特になし

工 事

案件番号

案件名称

3

令和 6 年度老人いこいの家あずま荘屋根及び外壁改修工事

審議内容

・入札制度の設計に問題があることで再入札という追加的なコストを生じさせているように思われる。

回 答

本工事は、老人いこいの家あずま荘屋根及び外壁改修工事を行うものです。登録業者は建築一式工事で市内業者に発注しました。

設計金額 6,650,000 円、予定価格は同額の 6,650,000 円で予定価格率 100%でした。このためすべての入札が最低制限価格未満となり、入札不調となりました。

この場合 100%の予定価格を想定していた業者のみが落札でき、99.9%以下を想定したその他すべての業者が最低制限価格を下回ることとなります。

「制度上の問題で追加コストが生じている」ことについてご説明します。

ご指摘のとおり、今回は制度上の問題で不調になっています。今後の改善策として、工事においても翌日の再入札ができないか検討しております。ただ、通常の再入札は予定価格を上回ったために実施していますが、最低制限価格を下回ったことを理由に再入札する場合の制度設計が難しく、本市独自の取組みとしてどのように実施できるかという点が課題となっています。他のランダム係数を使用することも含めて検討していきたいと考えています。

本件についても不調後、再発注を行っています。再発注では予定価格率

99.0%であったことも幸いして落札決定となりました。
委員意見等
特になし

工 事	
案件番号	案件名称
4	令和6年度第1号公共下水道汚水マンホールポンプ場及び雨水排水ポンプ場ポンプ更新並びに水位計修繕並びに更新工事
審議内容	
<p>・ 応札者が1者のみとなり、高落札率となった経緯を確認したい。また、所在地要件を全国とする必要性を確認したい。</p>	
回 答	
<p>本工事は、汚水マンホールポンプ場及び雨水排水ポンプ場修繕及び更新を行うものです。</p> <p>登録業種は機械器具設置工事で、所在地要件はなく、全国の業者を対象に発注しました。</p> <p>設計金額 57,630,000 円、予定価格は 57,514,000 円で、予定価格率は 99.8%です。最低制限価格は入札が1者のため、設定はありません。便宜上1円と表示しています。</p> <p>開札の結果、第一テクノ1者の入札があり、57,000,000 円で落札となりました。落札率は 99.1%です。</p> <p>「応札1者で高落札率の理由、所在地要件全国の必要性」についてご説明します。</p> <p>応札者が少ない理由ですが、設計金額のうち見積で徴収している機器購入費（ポンプ）の占める割合が高く、見積額はいずれも第一テクノが安くなっています。既存のポンプも第一テクノが施工していますが、なぜ第一テクノのみがこれほど安く見積もれるのかはわかりません。</p> <p>参加者が少ないことが高落札率につながっており、このことから所在地要件は全国としています。</p>	
委員意見等	
特になし	

コ ン サ ル	
案件番号	案件名称
5	令和6年度秦野盆地水理構造調査ボーリング委託業務
審議内容	
・ 辞退者多数となった経緯を確認したい。	
回 答	
<p>本業務は、本市の地下水や地質の状況を調査するためのボーリングを委託するものです。</p> <p>登録業種を「地質調査」、所在地要件は県内に本店又は受任地を有している者となりました。</p> <p>設計金額及び予定価格は同額の 20,430,000 円、3 者応札があり、2 者によるくじ引きで中央開発(株)が 19,500,000 円で落札となりました。落札率は 95.4%です。</p> <p>「辞退者多数となった経緯」については、掘削深度が 100mを超える大深度ボーリングとなり、特注の機器、それを扱う技術者の高い能力が要求されます。また、施工場所は地元自治会がイベントで使用する公園のため、施工できる期間を限定しています。このように機材や人員の確保が難しく、施工期間も限られることから辞退者が多数になったものと考えています。</p>	
委員意見等	
特になし	

コ ン サ ル	
案件番号	案件名称
6	令和6年度地籍調査委託業務（2項委託）
審議内容	
・ この測量だけ落札率が 80%にならない理由は何か。	
回 答	
<p>本業務は、地籍調査を委託する内容で、登録業種は測量として市内業者に発注しています。</p> <p>設計金額、予定価格はともに 6,490,000 円、最低制限価格は 80%で 5,192,000 円です。3 者応札があり、6,400,000 万円でミナミ測量が落札しました。落札率は、98.6%でした。</p>	

<p>「この測量だけ落札率が 80%にならない理由」についてご説明します。ご指摘のとおり、通常の測量委託の場合、最低制限価格の 80%ラインで多くの業者が同額となり、くじ引きで落札決定することが多くなっています。一方で、地籍調査の場合、測量だけでなく、一つの土地ごとにその登記上の地目が現状とあっているか、また登記所の地図と形状が違ってないかなどの調査があり、現状との違いを修正する業務なども含まれます。今回、落札業者に聞き取りを行いました。通常の測量よりも業務内容が多いため、どうしても落札したい案件とはならない、とのことでした。</p> <p>このような理由により、落札率が高くなっています。</p>
委員意見等
特になし

委 託	
案件番号	案件名称
7	令和 6 年度秦野市立小・中学校エレベーター保守点検委託業務（長期継続契約）
審議内容	
・再発注時の落札金額が低いので、内容変更等の有無を確認。また以前の落札価格も確認したい。	
回 答	
<p>本業務は、小中学校のエレベーターの保守点検を委託するもので、3年間の長期継続契約となります。登録業種をエレベーター保守管理委託、所在地要件を全国として発注しました。</p> <p>設計金額及び予定価格は月額 120,000 円に対し、参加者 1 者、金額 144,000 円で、予定価格を上回ったため、翌日の再入札となりました。1 枚ページをめくっていただいて、翌日の再入札の結果です。こちら同額の入札となり、結果、入札不調となりました。日を改めての翌月の再入札の結果、2 者応札があり、97,200 円でジャパンエレベーターサービス神奈川が落札しています。落札率 81%です。</p> <p>「再発注時の落札金額が低い理由、以前の落札価格」についてご説明します。</p> <p>今回、当初入札では、参考見積を取っていた業者が参加しなかったため、</p>	

入札不調となりました。再発注に当たっても内容等の変更は行っていません。落札金額についても、入札の結果、低くなったものと考えています。過去の落札価格ですが、令和5年度は単年度契約でしたが、今回と同じく月額97,200円です。

委員意見等

特になし。

委 託

案件番号

案件名称

8

秦野市固定資産宅地評価システム委託業務（令和6年度債務負担行為設定）

審議内容

・入札が1者のみの高落札率案件である理由、所在地要件を全国とする必要性を確認したい。

回 答

本業務は、3年ごとに行う土地の評価替えに向けて、路線台帳データの修正及び新規作成等を行うものです。

登録業種を「調査業務委託」及び「不動産鑑定委託」、所在地要件は全国として発注しました。

設計金額及び予定価格は39,820,000円で、1者の応札があり、39,000,000円でパスコが落札しました。落札率は97.9%です。

「1者で高落札率である理由、所在地要件が全国の理由」についてご説明します。本業務で行う路線価の修正や新規作成は、過去のデータを持っている事業者が圧倒的に有利となります。過去のデータがない他の業者が落札した場合、データ検証に時間がかかり、負担も大きいため、新規参入が難しくなっています。このことから所在地要件も全国としています。

委員意見等

特になし。

委 託

案件番号

案件名称

9

令和6年度秦野市市民活動補償業務

審議内容	
・ 入札不調後の随意契約金額を確認したい	
回 答	
<p>本業務は、市民活動（市民団体が行うゴミ拾い、自治会活動、市のイベントのボランティアなど）の参加者が傷害を負った場合や、賠償責任を負った場合に補償する保険をかけるものです。</p> <p>登録業種は「保険業務」とし、所在地要件は全国として発注しました。</p> <p>設計金額及び予定価格は 1,456,000 円、1 者応札がありましたが、予定価格を上回ったため、翌日の再入札となりました。次のページが再入札の結果です。再入札も同額で入札不調となりました。</p> <p>「予定価格及び入札不調後の随意契約の金額」についてご説明します。入札不調後、担当課において、当初入札の参加者と価格交渉を行い、1,444,910 円で随意契約を締結しています。</p> <p>予算編成時の業者見積では、約 153 万円が提示されていましたが、令和 5 年度の契約額が約 110 万円であったため、保険料が値上がりしている状況ではあったものの、入札による落札率を見越して見積もり額よりも低い額を予定価格としました。</p>	
委員意見等	
見積徴取を保険代理店ではなく、直接損害保険会社へ行ってもいいのではないか。	

委 託	
案件番号	案件名称
10	令和 6 年度秦野市消費者購買（買物行動）及び商工業実態調査委託業務
審議内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札不調後の随意契約の金額の確認及び発注内容と予定価格の妥当性の確認 ・ 予定価格での入札に困難が見られるところ、随意契約の金額を確認したい 	
回 答	
<p>本業務は、市民に対して調査を実施する消費者購買実態調査、店舗と空き店舗に対して調査する商業実態調査、製造事業所に対して調査する工業実態</p>	

調査を行うものです。登録業種は調査業務委託、所在地要件は全国として発注しました。

設計金額及び予定価格は、7,138,000円、1者が応札しましたが、予定価格を超過したため、翌日の再入札となりました。再入札の結果、再入札も同額となり、入札不調となりました。この後、日を改めて再度入札公告を行いました。参加者がゼロでやはり入札不調となりました。

「入札不調後の随意契約の金額、予定価格の妥当性」についてご説明します。

入札不調のため随意契約を締結することとしましたが、唯一の応札者である東京商工リサーチに聞き取りを行ったところ、現地訪問を伴う空き店舗実態調査などは人員確保が難しく、対応できないとの話がありました。そのため、業務内容を書面のやり取りで完了できる業務と現地訪問を伴う調査業務に分けて契約することとしました。

前者の書面のやり取りで調査できる業務については、入札の参加者である東京商工リサーチと6,631,179円で随意契約を締結しました。また、後者の現地訪問を伴う調査については、別の業者と随意契約を結ぶ手続きを進めており、金額は5,588,000円となる予定です。

当初入札の予定価格については、事前の見積額を参考に入札での落札率を見越して設定したのになります。

委員意見等

当初の積算方法に工夫が必要だったのではないか。

委 託	
案件番号	案件名称
1 1	秦野市小・中学校窓ガラス飛散防止フィルム貼付委託業務 (令和5年度繰越明許)
審議内容	
・繰越し案件なので令和5年度の入札業者が落札したと思われるが、業務内容が所在地要件を全国にしなければならなかった理由を確認したい。	
回 答	
本業務は、市内小中学校の飛散防止対策が講じられていない、フロート板	

ガラスに飛散防止フィルムを貼る業務です。登録業種はその他の業務請負等委託、所在地要件はなしで全国を対象に発注しました。

設計金額及び予定価格は 36,267,000 円で、総商 1 者が応札し、36,260,000 円で落札しています。落札率は 99.9%です。

当初の説明が足りず申し訳ありませんが、こちらの案件名について「繰越」という言葉について説明させていただきます。これは、昨年の業務を繰越して同じ業者と契約しているわけではなく、昨年確保した予算を使わずに今年度に繰り越して使用しているという意味です。あくまで予算の位置づけを示しているものですので、この業務自体は通常の入札により事業者を決定しています。

また、所在地を全国とした理由ですが、本業務は今年 3 回目となりますが、すべて同じ業者が落札しています。フィルムを販売する業者は比較的多いものの、フィルムを貼る業務まで委託できる業者が少ないため、参加者を確保するために全国で発注したものです。

委員意見等

特になし

委 託	
案件番号	案件名称
1 2	令和 6 年度 R P A ソフトウェアライセンス更新業務
審議内容	
・入札不調後の随意契約の金額の確認及び発注内容と予定価格の妥当性の確認。	
回 答	
<p>本業務は、R P A ソフトウェアライセンスの取得を目的とする業務です。R P A は、ロボティックプロセスオートメーションの略です。パソコンで行っている事務作業を自動化できる技術で、既存の事務的作業の生産性を向上させることができます。</p> <p>登録業種は情報処理業務委託、所在地要件は全国として発注しました。</p> <p>設計金額及び予定価格は、2,100,000 円、2 者が応札しましたが予定価格</p>	

超過となり、翌日の再入札となりました。次のページをご覧ください。翌日の再入札には、2者ともに応札がなく、そのまま入札不調となりました。

「入札不調後の随意契約金額と予定価格の妥当性」についてご説明します。

予定価格については、事前の見積額をもとに算定しています。入札不調後、入札時に最も安かったソフトバンクと価格交渉し、当初予定価格と同じ2,100,000円で随意契約を締結しました。

本業務で取り扱うソフトウェアは米国製であるため、為替レートの影響を大きく受けます。参考見積の段階で、円安による価格上昇を見込んでいたとの確認を取っていましたが、想定以上の円安により入札不調となりました。

委員意見等

特になし

物 件	
案件番号	案件名称
13	令和6年度下水道施設課軽貨物自動車（平床三方開垂直式ゲートリフター付・4WD・4AT）
審議内容	
・入札不調後の随意契約の金額の確認及び発注内容と予定価格の妥当性の確認	
回 答	
<p>本業務は、平床三方開垂直式ゲートリフター付の軽貨物自動車を購入するものです。登録業種は自動車、所在地要件を全国として発注しました。</p> <p>設計金額及び予定価格は、1,723,200円、1者が応札しましたが予定価格超過となり、翌日の再入札となりました。次のページをご覧ください。翌日の再入札でも同額となり入札不調となりました。</p> <p>さらにこの後、日を改めて入札公告を行いました。参加者が無くなり入札不調となりました。</p> <p>「入札不調後の随意契約金額と予定価格の妥当性」についてご説明します。</p> <p>当初入札、再度公告入札では、いずれも事前に見積りを取っていた業者が、入札準備が整わず参加しませんでした。そのため、不調後に見積を取っ</p>	

ていた業者と交渉し、当初予定価格の 1,723,000 円で随意契約を締結しました。

発注した車自体は、カタログにある一般的な車両であり、販売業者から見積りを取っているので予定価格は妥当であると考えています。参加者が少ない理由は、入札登録をしている自動車販売店がそもそも少ないことがあります。そのため、見積を取った業者が参加しないと不調となる確率が高くなります。

委員意見等

特になし

物 件	
案件番号	案件名称
14	令和6年度秦野市立小中学校・こども園空調設備用プロパンガスの供給（単価契約）
審議内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者が1者のみとなり、高落札率となった経緯を確認したい。また、所在地要件を『－（バー）』とする必要性を確認したい。 ・ 神奈川県のプロパンガスについては独禁法違反が問題となった事件がある。過去に、この案件に他の事業者が入札した事例はあるか伺いたい。 	
回 答	
<p>本業務は、市内小中学校等の空調設備用のプロパンガスの供給契約です。ローリー車により各学校のバルクタンクにプロパンガスを供給するほか、定期的な設備点検も含みます。</p> <p>入札参加形態は、市内販売店とローリー車で配送が可能な市外業者とのグループ方式としています。このため所在地の表示はバーで示しています。もともと市内業者ではローリー車の配送ができないため、このような方式としています。資格としては、記載のとおり液化石油ガス販売業登録済証等を求めています。</p> <p>設計金額及び予定価格は、29,834,210 円、秦野エルピーガス共同販売事業センター・丸江グループ1者が応札し、27,415,220 円で落札となりました。</p> <p>落札率は 91.8%です。1 m³あたりでは、予定価格 370 円、落札価格は 340</p>	

円です。

「1者で高落札率の理由、所在地要件を設定した理由、過去に他の事業者が入札した事例」についてご説明します。

まず所在地要件ですが、市内に販売店が複数ありますが、ローリー車で配送できる業者が市内にはないために、市内とローリー車を持つ市外業者との組み合わせとしています。参考見積を取った1者のみが参加していることから高落札率となっています。

本業務は平成26年度から実施し、令和元年度までは複数の参加がありましたが、令和2年度以降、参加者は1者のみとなっています。平成26年度は4者、28年度は5者、令和元年度2者、令和2年度以降は1者です。

委員意見等

特になし。

物 件	
案件番号	案件名称
15	令和6年度秦野市立学校画像監視カメラ録画装置の賃貸借および保守業務（長期継続契約）
審議内容	
・落札率が著しく低い理由は何か	
回 答	
<p>件は、小中学校、幼稚園に監視カメラを設置し、賃貸借する契約です。登録業種は物件の借入れ、所在地要件は全国として発注しました。</p> <p>設計金額及び予定価格は、月額で603,840円、2者が応札し、関東警備システムが170,000円で落札しました。落札率は28.1%です。</p> <p>「落札率が低い理由」についてご説明します。</p> <p>本件は、前年度に徴収した参考見積により設計しましたが、業者に確認したところ、入札においては企業努力がはいるため、参考見積よりは差額が生じているとのことでした。</p> <p>実際に今回2者の応札があり、もう一方の金額も250,000円と予定価格からはかなり低い額となっていますので、当初の見積が企業努力の余地が大きいものだったと考えられます。</p>	
委員意見等	

特になし。

物 件	
案件番号	案件名称
16	令和6年度学校用コピー機賃貸借及び保守業務（単価契約） （長期継続契約）（その5）
審議内容	
・落札率が100%と非常に高くなっている。この件について所在地要件が市内業者に限定される理由を伺いたい。	
回 答	
<p>本業務は、中学校1校、幼稚園2校に計3台のコピー機を賃貸借するものです。登録業種は物件の借入れ、所在地要件は市内本店として発注しました。設計金額及び予定価格は、1,470,600円、2者が応札し、サトー朋文堂が、1,470,600円で落札しました。落札率は100%です。一枚当たりの単価では5.7円となります。</p> <p>「落札率が高いが、所在地を市内にする理由は何か」についてご説明します。予定価格は直近の契約単価の平均に消費者物価指数の上昇率を乗じて算出しています。所在地要件については、市内業者で競争性が確保される場合は、市内を優先するという原則に基づき発注しているものです。</p>	
委員意見等	
特になし。	

物 件	
案件番号	案件名称
17	令和6年度校務用印刷機賃貸借及び保守業務（長期継続契約）（その10）
審議内容	
・入札不調後の随意契約の金額の確認及び発注内容と予定価格の妥当性の確認 ・予定価格を上回り不調ということだが、この件について、所在地要件が市内業者に限定される理由を伺いたい。	
回 答	

本件は、小中学校に計5台の印刷機を設置し、賃貸借するものです。登録業種は物件の借入れ、所在地要件は市内本店として発注しました。

設計金額及び予定価格は、59,000円、2者が応札しましたが、予定価格超過により、翌日の再入札となりました。再入札の結果です。さらに安い価格で入札があったものの、予定価格には届かず入札不調となりました。

「入札不調後の随意契約の額と予定価格の妥当性について」また、「市内業者に限定される理由について」ご説明します。

入札不調を受け、設計金額を見直し、入札の最低価格である

61,000円を予定価格として入札に参加した2者で見積り合わせを行いました。結果、予定価格と同額で随意契約を締結しました。

当初入札の予定価格は、参考見積をもとに入札での落札率を想定して設定しています。

所在地要件を市内業者とすることについては、先ほどと同様に競争性が確保される場合は市内業者を優先するという原則に基づいて決定しています。

委員意見等

特になし。

3 閉 会